



- PRESS RELEASE -

2020年12月3日

報道関係各位

**【QRコード決済】道南バス路線で導入(コミュニティバス除く)  
コロナ禍における衛生管理、運転業務の簡略化も**

道南バス「利便性の向上で、幅広い世代の方々にバス活用を」  
RM「交通事業者におけるキャッシュレス化の推進を後押ししたい」

サツドラホールディングス株式会社（東証一部 証券コード：3544）のグループ企業である株式会社リージョナルマーケティング（本社：札幌市東区／代表取締役社長：渡部 真也、以下「RM」という）は、道南バス株式会社（本社：室蘭市／代表取締役社長：長谷川 義郎、以下「道南バス」という）の運行する路線バス（コミュニティバス除く）に12月21日より、マルチ決済（複数ブランド）へ対応可能なユーザー読込式QRコード決済を導入することをお知らせ致します。

本サービスは、国内QRコード決済・インバウンド向けQRコード決済の様々なブランドへ1つの統一QRコードのみで対応可能となり、道南バスでは本システムを利用し、先行して国内QRコード決済「PayPay」へ対応を開始致します。

道南バスではこれまで、乗車券販売所など、対面での決済環境において、RM社が提供する端末を利用したマルチQRコード決済対応を進めて参りましたが、利用者の増加や、新しい生活様式におけるキャッシュレス化の対応の一貫として、バス車内の運賃支払いにおいてQRコード決済対応を行います。（バスカード・回数券は対象外）  
（適用外路線は以下3路線 ①白老町地域循環バス【元気号】②樽前地区予約型バス【ハッピー号】③洞爺湖町【コミュニティバス】）

■交通機関向け StarPay マルチ決済サービスについて

国内外複数ブランドのQRコード決済を一つの印刷したQRコードで導入でき、端末に依存すること無く様々な環境へ対応可能。端末導入の必要が無いため、導入企業側としては初期投資額を大幅に削減し運転手の業務量を軽減することができます。

また、路線バス利用者はスマートフォンのみで決済することができるため、コロナ禍の防疫を目的としたキャッシュレス化の推進を実現致します。

■スターペイマルチ決済サービスの導入メリット

【衛生面】

乗客と運転者の現金の直接やり取りがなくなる  
乗客は両替の必要がなくなり現金に触れることがなくなる

【業務面】

運転者の作業負担（現金BOX回収、事務所運搬、精算など）の効率化  
降車時の時間短縮により運行ダイヤへの影響の軽減

# 運賃のお支払は PayPay で！



 道南バス株式会社



## ●道南バスコメント 代表取締役社長 長谷川 義郎

「バスをより身近な存在として、安全・安心にプラスアルファを提供させていただきたいです。キャッシュレス決済について従来も部分的に導入してはいましたが、近年多岐にわたる業態での導入・利用が増加傾向にあることから、弊社においても降車時のお客様の利便性の向上・現金管理業務の煩雑さの解消・コロナ禍において現金に触れることがなく決済が出来るという衛生面を鑑み、導入になりました。お客様にとってより身近な移動手段として幅広い世代の方々にバスを活用していただけるきっかけになればと思っております。」

## ●RM コメント 代表取締役社長 渡部 真也

「この度、道南バス様の運行する路線バスへのQRコード決済導入に際し、弊社のサービスをお選びいただき大変嬉しく思っております。乗車されるお客様の利便性向上と共に、業務の効率化にもお役に立てると考えております。また、本サービスにおいては、初期費用が大幅に軽減されることから、課題となっている様々な二次交通事業者様へ広がっていくことを期待しております。」

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

株式会社 リージョナルマーケティング  
 モバイル決済チーム 山本 080-8280-4094  
 新井 011-215-1002